

「小児血液浄化療法における血圧低下に関与する因子の研究」へのご協力のお願い

神奈川県立こども医療センター（診療科・セクション名）では「集中治療室にて血液浄化療法を施行された」患者さんを対象に「**血圧低下に関与する因子**」に関する研究を実施しています。この研究は、安全な血液浄化療法の施行に役に立つと考えております。

研究課題名	小児血液浄化療法における血圧低下に関与する因子の研究
研究の対象	2019年3月から2022年2月までに当院集中治療室に入室された先天性心疾患術後患者で術後に急性腎不全を呈し、血液透析導入となった体重5kg以下の患者さん
研究の目的・方法 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	低体重小児の血液浄化療法施行においては、開始時に血圧低下をきたすことが稀ではなく、その原因は明らかとなっておりません。血圧低下と関連の強い因子を同定するため、血液検査やバイタルサインの変化を検討します。
研究期間	2022年11月～2023年12月
研究に使用する試料・情報の項目	カルテ情報(血圧、心拍数)、血液ガス検査(pH、イオン化カルシウム、カリウム、Base Excess、乳酸、ヘマトクリット)
試料・情報の取得方法	カルテ情報および血液ガス検査(0.3ml/回を3回採取)をおこないますが、通常のモニタリングの範囲内です。
共同研究機関と研究責任者 試料・情報の提供先の機関 (名称と機関の長の名称)	本研究はこども医療センターのみで実施され、試料・情報の他機関への提供はありません。
本研究の情報の管理について責任を有する者・所属	救急集中治療科 永淵弘之

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMAフォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（2021年6月30日施行2022年3月10日一部改正）、個人情報の保護に関する法律等に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用し、個人情報が外部に漏れることがないようにします。また、プライバシーにも十分に配慮して行います。

研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。また、本研究に関して、開示すべき利益相反はありません。

本研究の対象となる患者さんご自身やご家族でお子さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。この研究においてはあなた又はあなたのお子さんの情報は使用しませんし、既に情報を抽出しているときは削除します。その場合も診療において不利益を被ることはございません。

尚、公表後は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 救急集中治療科科
永渕弘之

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局
Tel : 045-711-2351 内線 2212